

FOLFIRI2+アバスチンを受けられる

様へ (この用紙は、入院時必ずご持参ください)

○心身共に安定した状態で大腸癌の治療が受けられ、順調に経過する 説明医師

○退院の準備が整い早期に社会復帰できる

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日
経過	入院当日	治療 1 日目	治療 2 日目	治療 3 日目
目標	○心身共に安定した状態で治療が受けられる	○副作用の出現がない ○心身共に安定した状態で治療が受けられる		
検査	身長と体重を測定します			
食事	食事の変更を希望される方は早めにお知らせください			夕方退院の方は昼食があります
朝食は 自宅で				()
処置・観察	体温・脈拍・血圧を測定します リストバンドを装着します	体温・脈拍・血圧を測定します 点滴（ポート）の針をさします 点滴の針を入れている箇所の観察をします	体温・脈拍・血圧を測定します 点滴の針を入れている箇所の観察をします	体温・脈拍・血圧を測定します 点滴の針を入れている箇所の観察をします 点滴が終了したら針を抜きます 退院時にリストバンドを外します
注射・内服	常用薬のある方は申し出てください 	9時30分時頃から点滴が始まります ① むかつきどめ ② アバスチン ③ レボホリナート ④ イリノテカン ⑤ フルオロウラシル ⑥ フルオロウラシル トレビューザーポンプに変更 約 46 時間	① トレビューザーポンプで投与中 	① トレビューザーポンプ終了後 ヘパリンロック
行動	運動制限はありません シャワーは可能です 			
説明	外来で医師からの説明が終わっていない方は医師より説明があります 薬剤師より説明 内服・点滴について 看護師より説明 入院生活について	看護師より説明 点滴投与中の注意点について 		医師より説明 退院について 看護師より説明 退院後の事について 次回受診日時等について

* 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたもので、種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

* 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

08-Z51-21

2019.9.24 版

京都第一赤十字病院